

JENESYS2016招へいプログラムの記録

(対象国: ASEAN 10 カ国、東ティモール及びインド、テーマ:経済(第6陣))

1. プログラム概要

ASEAN10 カ国及びインド、東ティモールより国際ビジネスに関心を有する大学生・大学院生及び社会人ら 248 名が、1月30日~2月7日の8泊9日の日程で来日し、経済(中小企業)をテーマとしたプログラムに参加しました。一行は、都内で日本と ASEAN10 カ国及びインド、東ティモールとの経済関係及び今後の展望についての講義を聴講し、その後、グループに分かれて愛知県、大阪府、滋賀県、京都府、熊本県を訪問し、海外展開を進める中堅・中小企業の訪問や視察を実施しました。一行は、プログラム中、日本のものづくりの姿勢、製品と農産品に強い関心を示し、各々の関心事項や体験について SNS を通じて対外発信を行いました。また、帰国前の報告会では、訪日経験を活かした帰国後のアクション・プラン(活動計画)についてグループ毎に発表しました。

【参加国・人数】

248 名 (インド 22 名、インドネシア 21 名、カンボジア 23 名、シンガポール 2 名、タイ 23 名、東ティモール 21 名、フィリピン 22 名、ブルネイ 21 名、ベトナム 23 名、マレーシア 22 名、ミャンマー25 名、ラオス 23 名 ※50 音順)

【訪問地】

東京都(全員)、愛知県(50名)、大阪府、滋賀県、京都府(75名)、熊本県(123名)

2. 日程

- 1月29日(日)/30日(月) 羽田又は成田国際空港より入国
- 1月31日(火) 【来日オリエンテーション】、【日本理解講義/基調講演】、【歴史的建造物・伝統 文化視察】江戸東京博物館
- 2月1日(木)~2月5日(日) 10 グループに分かれ、各地方を訪問
 - (1) グループ A/B: 愛知県

【地域概要講義】愛知県庁、【経済関連講義】名古屋商工会議所、【地域企業関係者との交流会】、【地域産業・企業視察】株式会社コメットカトウ(業務用厨房機器の開発・製造・販売業)、株式会社メタルヒート(金属熱処理メーカー)、【学校交流】愛知県立大学(グローバル人材育成推進事業の意見交換)、【歴史的建造物視察】、名古屋城、【文化体験】株式会社カクキュー八丁味噌「八丁味噌の郷」、【ホームステイ/ホームビジット】、【ワークショップ】

(2) グループ C/D/E: 大阪府、滋賀県、京都府

【経済関連講義】大阪商工会議所、【経済関連施設視察】大阪企業家ミュージアム、【地域産業・企業視察】ものづくりビジネスセンター大阪(MOBIO)(小ものづくり企業支援事業)、福寿園 CHA 遊学パーク(お茶製造・卸売・小売業)、【学校交流】ECC国際外語専門学校、【歴史的建造物視察】大阪城、清水寺、【文化体験】旅館体験、お茶、【環境関連施設視察】東近江市役所・NPO法人愛のまちエコ倶楽部、【ワークショップ】

(3) グループ F/G/H/I/J: 熊本県

【企業関係者との交流会】ASEAN+インド+東ティモール貿易投資促進ビジネスフェア@熊本2017, 【地域産業・企業視察】本田技研工業株式会社熊本製作所(二輪車・同付属品製造業)、日本製紙株式会社八代工場(パルプ・紙製造業)、JA球磨、西田鉄工株式会社、JR九州熊本総合車両所(新幹線)(国有鉄道業)、農家視察・いちご狩り、合資会社江藤加工食品、【関係者との交流】人吉市、球磨郡、黒川温泉、天草市、山鹿市、菊池市、水俣市、八代市、【歴史的建造物視察】水前寺成趣園、阿蘇神社・門前町、熊本城・桜の馬場城彩苑【自然体験】草千里ヶ浜、【ワークショップ】

2月6日(月)東京へ移動, 【報告会】(訪日成果・帰国後の活動計画発表)

2月6日(月)/7日(火)羽田又は成田国際空港より出国

3. プログラム記録写真

共通 (都内)



1/30 【来日オリエンテーション】

[Orientation]



2/6 【報告会】

[Reporting Session]

グループA/B:愛知県



2/1【地域概要講義】愛知県

[Lecture on Outline of the Region] Aichi Prefectural Government



2/1【歴史的建造物視察】名古屋城

【Observation of Historical Landmark 】 Nagoya Castle



2/2【経済関係者との交流会】

[Business Exchange]



2/2 【地域産業・海外進出企業視察】 コメットカトウ株式会社

[Observation of Regional Industry/Company] Comet Kato Co. Ltd.



2/4【学校交流】

[School Exchange] Aichi Prefectural University



2/5【ホームステイ歓送会】

[Farewell Party with Host Family]

グループC/D/E:大阪府、滋賀県、京都府



2/1【経済関連施設視察】大阪企業家ミュージアム

[Observation of Economic-related Facility] The Entrepreneurial Museum of Challenge and Innovation



2/1【経済関連講義】大阪商工会議所

[Lecture on Economic Field] The Osaka Chamber of Commerce and Industry



2/2【地域産業・企業視察】ものづくりビジネスセンター大阪 (MOBIO) (製造業)

[Observation of Regional Industry/Company]
Monodzukuri Business Information-center Osaka
(MOBIO) (manufacturing industries)



2/2【学校交流】ECC 国際外語専門学校

[School Exchange] ECC Kokusai College of Foreign Language



2/3【歴史的建造物視察】大阪城

[Observation of Historical Landmark]
Osaka-jyo Castle



2/3 【地域産業・企業視察】福寿園 CHA 遊学パーク (お茶製造・卸売・小売業)

[Observation of Regional Industry/Company] Fukujuen CHA Experience Park (Manufacture, Wholesale and Retail of Japanese Tea)

グループF/G/H/I:熊本県



2/1【歴史的建造物視察】熊本城

[Observation of Historical Landmark] Kumamoto-jyo castile



2/2 【地域産業・企業視察】西田鉄工株式会社

[Observation of Historical Landmark]
Kumamoto-jyo castile



2/3【地域産業·企業視察】JR 熊本総合車両所(新幹線)

(Observation of Regional Industry/ Company and Opinion Exchange**)**

JR Kumamoto Institute of Shinkansen



2/3 【地域産業・企業視察】本田技研工業㈱

[Observation of Regional Industry/ Company and Opinion Exchange]

Kumamoto Works, Honda Motor Co., Ltd.



2/4【地元住民との交流会】人吉市・球磨郡

[Exchange with Local Residents]
Hitoyoshi city, Kuma gun



2/4 【地元住民との交流会】 菊池市

[Exchange with Local Residents]

Kikuchi city

4. 参加者の感想(抜粋)

◆ フィリピン 大学生

ASEAN センターについての講義は現在日本経済がどこに位置しているか、そして日本がいかにアジアの経済に貢献してきたかについて私の理解を深めてくれました。愛知県庁による講義からもたくさんのことを学びました。愛知県は工業、特に自動車工業でよく知られているという事です。名古屋商工会議所での講義で印象的だったのは政府が中小企業の経営をサポートしているという事です。日本の大学生との交流プログラムも良い経験でした。 彼らの大学生活を垣間見ることができました。学生食堂は整頓が行き届き、教室はそれぞれ目的に合わせて設計されていました。メタルヒートの企業訪問では会社がクリーンな工場にするという目的を実現していることを知りました。全ての工場がそうあるべきだと思います。彼らはその仕事の質の高さから世界市場でも大きなシェアを持ち、日本の経済に貢献しています。ホームビジットは私が最も気に入ったプログラムです。まさに日本人の特性である優しく、親切で、暖かく人を迎えいれて下さる方々とお会いすることができました。

◆ カンボジア、学生

大阪商工会議所の講義では、ビジネスを始めるときのインスピレーションにとても驚きました。また、大阪がどのくらい魅力的か、大阪のビジネスがどのように発展していっているのかについても見ることができました。自治体が大阪に投資する若い企業家に対して特別の支援をしようという強い志をもってきたこと、そしてそれこそが、日々日本の経済が発展している理由だということがわかりました。ものづくりビジネスセンター大阪においての講義では、日本における中小企業に対するサポートについて説明がありました。大企業だけしか作ることができないと思っていた製品を、中小企業が生産することができたことが大変印象に残りました。私は自分がどのようなビジネスを始めようかと考え始めています。中小企業があらゆる種類の製品を作っていることは本当に驚きでした。

◆ タイ 学生

日本滞在中最も印象に残ったことは、日本の人々のマナーでした。講師の方々、スタッフ、そしてホテルのドアマンの人たちも含めて、日本の皆さんは思いやりがあり親切です。礼儀正しく時間を守ります。その上、講義や視察において、講師の皆さんは、日本語だけ話していても、できるだけ詳しく説明をしていただき、はっきり理解できるようにしようと努めてくださいました。私が最も感銘を受けた視察は、あいとうマーガレットステーションでした。道の駅を創設しようとした考え方に感心したからです。ここでの活動は美しい環境を守るだけでなく、地元の人々の間の結びつきを深めることに配慮しています。このような考え方は、自国のタイではあまり一般的ではないか、タイの人々があまり重視していないと思います。また、福寿園 CHA 遊学パークも印象に残りました。私は、高品質のお茶を生産する日本人の繊細さと思いやりの深さに驚きました。

5. 受入れ側の感想

◆ 受入先学校 担当者

昨今の世界情勢を見ると、世界中ではお互いの「違う」ところに注目する方向へと向かっていると感じていたのですが、今回の受け入れを通して、学生の世代では個人レベルの交流においては、まだまだ「違

い」よりも共通の感情や文化に注目できるということがわかりました。学生たちが国、地域、文化、宗教、その他様々な世界を分断している、またはしうる「違い」を超えて、つかの間の時間を共有できる場を提供することは私たち大人ができる次世代の若者にしてあげられる最低限のことだと思います。

◆ 受入先企業 担当者

当社は ASEAN 諸国への輸出を強化しており、今回の現地の人との交流を通じて、国や文化のことを学ぶ ことができました。工場見学の際、訪日団からの質問が日本人とは違う視点からの質問が多く、回答す る側にとって新鮮に感じました。

◆ 受入先学校 担当者

これだけ多くの、また様々な出身の学生を受け入れる事は、本学にとって大変珍しい事であり、学生にとっても貴重な経験だったと思います。また、今回は午前午後共に、本学の学生が司会や引率などの運営を英語で行うというチャレンジが出来たことも、学生にとっては、大変良い機会になりました。

6. 参加者の対外発信



今、ものづくりビジネスセンター大阪(MOBIO) で中小企業のものづくりについて学んでいます。 (Facebook)

熊本県天草市宮地岳地区住民との交流会。天草市宮地岳を訪問。住民のみなさんが伝統料理"かねあげ"や他の美味しいものを用意し、我々を温かく迎えてくれました。(Facebook)

Sergel Ilagan Dacut with Bless Domingo

Rodas and 8 others in 9 Amakusa-shi,

Representatives of the Philippines (working youth)

personally cooked and prepared our foods for lunch

together with the local people of Amakusa. They

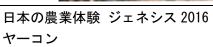
Kumamoto, Japan.

Yesterday at 1:35 PM - AL

and it was so Oishi :D Doumo arigatou 😘 #JENESYS2016 #PHILIPPINES #JICE #NYC

We are now in MOBIO to learn about Monozukuri Small and Medium Enterprises. (Facebook) Exchange Programme with the People of Miyachidake district. Representatives of the Phillippines (working youth) together with the local people of Amakusa. They personally cooked and prepared our foods for lunch and it was so Oishii. Domo Arigatou.





Experienced Japanese Agriculture
JENESYS2016 Yacon Potato



本田技研工業(株)熊本製作所訪問 (インスタグラム)

Honda Motor Kumamoto Factory (Instagram)

7. 報告会での帰国後のアクション・プラン発表

- Indonesia: promote JENESYS through writing on blog, and campus articles, newspaper and uploading pictures in SNS
- Cambodia: promote through SNS
- Laos: write about traffic rules observed in Japan through the use of SNS and uploading short film on facebook or youtube.



S U M M A R Y

Participants from group B will promote Aichi prefecture's tourism by sharing pictures of Aichi's potential tourism spot daily in a facebook fanpage that we will create.

Promote JENESYS in our respective country.

A グループ

- ・インドネシア: ブログ、大学新聞、SNS に写真を投稿することで宣伝する
- ・カンボジア: SNS などで JENESYS プログラムを 官伝する
- ・ラオス:日本での交通規則の順守について記事を書く、ショートフィルムを Facebook または youtube にアップする。

Indonesia: promote JENESYS through writing on blog, and campus articles, newspaper and uploading pictures in SNS.

Cambodia : promote JENESYS program through word of mouth and SNS (Social Networking

Bグループ

Facebook に 'Fanpage'を開設し、愛知県の埋もれている観光スポットを毎日写真で紹介することによって、愛知県の観光事業を推進する各々の国で JENESYS プログラムについての人々の理解を深める

Participants from group B will promote Aichi prefecture's tourism by sharing pictures of Aichi's potential tourism spot daily in a Facebook 'Fanpage' that we will create.

Promote JENESYS in our respective country.

Service). Laos: write about traffic rule observed in Japan through the use of SNS and uploading short film on facebook or youtube.



INNOVATIVE ACADEMIC LANGUAGES SELF SUFFICIENT CITIES IAL SPIRIT 3. 4.

Cグループ

・ネットワーク、セミナー、キャンプなどで経 験を伝える

目的: ASEAN と日本を含む地域の発展と、私たちの世界をみんなにとってよりよいものにするために絆を深める

Hasshin: We are going to share our experiences through social network, seminars, and camps.

Objective: Tightening the bond among countries in ASEAN and Japan in order to develop this region and make our world a better place for all.

Dグループ

訪日して得た日本についての3つの「気づき」をア ジアの青少年に向け発信する

- 1 先端技術を伝統文化の継承や発展に活用している
- 福寿園訪問での学び
- 2 自給自足できる地域 東近江市で学んだ市民と行政の協同の取組による持続可能な地域活性化や環境問題の対応
- 3 起業家精神 MOBIO で学んだ行政による民間の商 品開発や起業の支援
- 1 Japan enhances traditions through technological advancements, seen in the tea industry which seeks improvement to the production process while retaining traditional methods.
- 2 Japan revitalizes the economy through local initiatives, observed in organizations such as the Aito Station which focuses on developing the local economy.
- 3 Japan encourages new ideas which contribute to the development of society, observed in the government support in the MOBIO program.



Value Proposition Algorithms Associated the second of the second

Eグループ

【自分たち1人1人がやるべきこと】

- 1)経験を共有する
- 2) 友達に伝える
- 3) 日本の社会経済活動を知らせる
- 4)他の人たちに興味を起こさせる
- 5) ASEAN と日本のつながりを強化する
- 6) JENESYS をもっと広める
- 7) 自国の地域産業がもっと日本の SME と関係を 持ち投資をするよう促す

Post-JENESYS plans -Significance-

- 1) share experience
- 2) educate peers
- 3) uncover Japan's socio-economic activities
- 4) inspire others
- 5) contribute to strengthening ASEAN -Japan relationships
- 6) promote JENESYS
- 7) encourage local business entities to engage & invest in Japan's SMEs

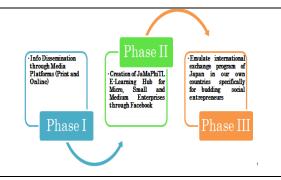
F グループ

- ・現在ジェトロなどで手に入るのは有名企業の情報 が多い。各国の零細企業を含めた中小企業の総合的 会社要覧をグーグルのスプレッドシートを利用して 作成し、照合できるようにする。
- ・あらゆる国でコラボや投資が簡単になるように、 シンプルで標準化された検索方法を確立する。国や 業種ごとに特定のコードを付ける。
- ・それによって各国の零細企業を含めた中小企業に アプローチしやすくなる。
- Collate and consolidate directories of various country's MSMEs into a Google Spreadsheet
- Simpler and standardized search process for companies of all nations to identify collaboration/investment partners By Industry (e.g. Specific Classification Codes)
- By Country, Inspire more MSMEs to be searchable and contactable



Gグループ

1. 地理的表示製品の導入する



Hグループ

①メディア(出版物やオンライン)を通して我々の経

- 2. 阿蘇山の高菜の事例紹介する
- 3. カンボジアで地理的表示製品登録されている Kampot Pepper のプロモーションする

3ヶ月以内にカンボジア商工会議所経済委員会 議でPPT発表する

- 1. Introduce Geographical Indication (GI) products
- 2. Takana (pickled mustard leaf), Aso City, Aso Mountain
- 3. Cambodia registered GI product: Kampot Pepper

Power point presentation will be presented by Mr. Keo Veasna at Cambodia Chamber of Commerce economics members meeting within 3 months.

験の普及する(2017年2月中に実施) ②フェースブ ック上に中小企業支援 JaPaPhiTL Eラーニング ハ ブを構築する(2017年2月~3月に実施)③我々の 国において日本が行っているような新進企業を対象 とした国際交流プログラムの計画と実施する(2017 年6月~9月に実施)

Phase I : Info Dissemination through Media Platforms (Print and Online) February, 2017 Phase II: Creating of JaMaPhiTL E-Learning Hub for Micro, Small and Medium Enterprises through Facebook. February to March, 2017

Phase III: Emulate international exchange program of Japan in our own countries specifically for budding social entrepreneurs. June to September, 2017



EDUCATION

- JUATION

 UNIVESTIF EXCHANGE PROGRAMS FOR FACULTY AND STUDENTS FROM GUJARAT
 AND RAJANTHAN (MYTHIN & MONTHS)

 CONDICT TRANNICE PROGRAMS ON JAPANESE METHODOLOGIES AND WORK
 ETIQUETTES FOR CORPORATES IN INDIA (WITHIN 6 WEEKS)

 PROMOTE, JAPANESE LANGLAGE, LEARNING IN INDIA AND HELP STUDENTS FOR
 HIGHER STUDENS JAPAN WITH THE HELP OF JICA & MOFA
- HIGHERSTUDIES IN JAPAN WITH THE HELP OF JICA & MOFA
 WORKSHOPS IN SCHOOLS AND UNIVERSITIES ON JAPANESE ATTRIBUTES (WITHIN 34
 MONTHS IN GOVERNMENT SCHOOL, CHENNAL AND NIRMA UNIVERSITY
 AHMEDABAD)

I グループ

- ①データを取集し、国際的な共同事業と地域の 共同事業の両方を探る
- ②SNS を用いて「JMT リンクス」の認知度を高 めていく
- ③アプリケーションを開発する
- ④データ及び供給者のパートナーシップを更 新する
- (1) Collect data and seek for collaboration from both international and local partners
- ② Create brand awareness of "JMT LINKS" through SNS
- 3 Develop applications
- 4 Update data and supplier partnership

Jグループ

- ビジネス提携
- 貿易
- 教育文化
- ・日本企業との潜在的ジョイントベンチャー
- ・農業
- ・様々な分野における日本との協力プランを提案
- EXCHANGE BUSINESS TIES
- TRADE
- EDUCATION/CULTURAL EXCHANGE
- POTENTIAL JOINT VENTURES WITH JAPANESE COMPANIE
- AGRICULTURE
- AREAS TO EXPLORE FURTHER